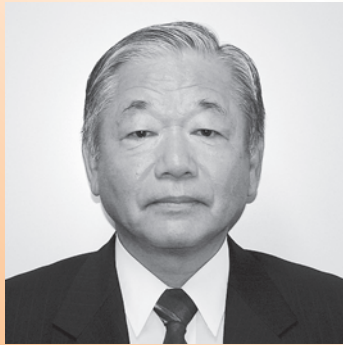


監査委員の選任



ます なが たか のり

益永孝則氏

【千歳町柴山】

任期 自：平成25年8月18日
至：平成29年8月17日

人事案件

各議員の議案に対する賛否の状況

※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 小野泰秀議員は議長職のため表決権はありません。

件名	議員名	議決の結果	議決月日	緑政会					清風クラブ					市民クラブ					神志那文寛			
				首藤正光	小野順一	長野健児	沓掛義範	衛藤正宏	内田俊和	小野勇治	川野優治	高山豊吉	佐藤辰己	渡辺一文	生野照雄	宮成寿男	佐藤徳宣	衛藤竜哉		恵藤千代子	宮成昭義	朝倉秀康
損害賠償の額を定めることについて(市民病院)		可決	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
病院事業特別会計補正予算(第2号)		可決	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副市長の選任		不同意	7月29日	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○
監査委員の選任		同意	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の給与の特例減額に関する条例の制定		可決	7月29日	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
財産の取得(水槽付消防ポンプ自動車)		可決	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得(小型動力ポンプ付き積載車：4台)		可決	7月29日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

財政収支の見通しは

～歳出を徹底的に見直す～



よし あり あき なり みや
宮 成 昭 義

質

豊後大野市の財政状況について、以下の3点を伺う。

- ①これまでの決算にみる財政状況は。
- ②地方交付税の仕組みと本市での実態は。
- ③今後の財政収支の見通しは。

答

市長

①歳入のうち、市税については年々減少傾向にあり、近年の雇用、経済情勢の悪化による表れと思われま

す。市債については学校耐震化、新庁舎・新消防庁舎建設で年々増加

傾向にありました。

歳出のうち、人件費、公債費は行財政改革の取り組みにより減少していますが、扶助費は増加傾向にあります。

②地方交付税は、普通交付税と特別交付税の2種類あります。

本市への交付状況を見ると、普通交付税は平成22年度以降122億円から123億円で、特別交付税は毎年10億円前後で推移しており、地方交付税については現在まで安定した交付が継続しています。

③将来の豊後大野市を見据えて行財政改革の取り組みをさらに進め、歳出を徹底的に見直し、財政基盤の強化に努めていかなければなりません。

さらに、市民の立場から公平性の確保と必要性を検討するとともに、財源の効率的配分を行う必要があると考えます。

スポーツ施設での一括指定管理は可能か

～請け負う側は厳しい～



指定管理の大原総合体育館

質

公共施設の見直しについては、平成23年5月に第3次公表がなされ、322施設の見直しが公表された。

その中で、スポーツ関連施設は7町それぞれに点在する施設にもかかわらず、一括指定管理となっているが、その取り組みは。

答

財政課長

公共施設の見直しが行財政改革の鍵であり、これまで65施設を見直し、スポーツ関連施設は1施設のみです。

今後は、地域がより主体的に運営ができるような具体的な取り組みについて協議を進めていきます。

第3次公表＝これまで未公表としていた、市民生活に大きな影響を及ぼすと思われる72施設を加え、合計322施設の方向性を示したものの。